

昌平通信

平成 25 年 1 月 10 日第 66 号

編集・発行

昌平高校通信制課程

いわき学習センター



新年を迎えて

「今から はじめよう！」



東日本国際大学附属昌平高等学校
通信制課程 副校長 伊藤 光一

新年明けましておめでとうございます。

早いもので、東日本大震災から約1年と10ヶ月が経ちます。今でも、余震があり、心休まる日はありません。

改めて、新年を迎え、震災で被災された皆様方には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

私たち人間は、今この世に存在し、生命を存続する限り、この自然との共存・共生を大切に維持していく役割があります。一人ひとりが故郷の復興・再生に強い意志を持ち続けることが大切であります。これからの時代を担う若い世代と共に、夢と希望を抱き、未来に向けて大いに前進していかなければなりません。

昨年同様、今年も多く日本人が励まみや温かい協力から、感動や勇気を得る事でしょう。しかし、この「絆」を忘れることなく今年も、自らが行動を起こしていくことが重要な事ではないでしょうか。

生徒の皆さんも今という現実を直視し、新たな年の一歩として、蛇の如く探求心旺盛で情熱的に、自分の目標を高く持ち、自らの意志と判断で邁進していただきたいと願います。

私たち、通信制課程も、原点となるいわき学習センターをもう一度、足元をしっかりと見つめ、質の良さ・高さを目指し、更にチーム昌平鬘として一丸となり、取り組むべき課題を心し新年の言葉を「今からはじめよう！」と致しました。

最後に、保護者の皆様方におかれましては、日頃からご理解・ご協力を賜り誠に有難うございます。本校は、生徒の皆さんと「共に学び」「共に学習する」姿勢で手間暇をかけながら、これからも更に努力を重ねて参る所存であります。

今後とも何かとご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

家庭科スクーリング



12月13日に東日本国際大学で家庭科のスクーリングが行われました。今回は箸袋の製作ということで、正方形の布と紐を丁寧に縫い合わせて完成させました。(完成品…右下写真)

最近では女子でも裁縫をする機会があまりないので、初めは慣れない作業にとまどう姿も見られましたが、参加した全員が無事に作品を提出することができ、その達成感からか終了時には自然と笑顔がこぼれていました。



※今月は単位認定試験があります。しっかり準備して臨みましょう。